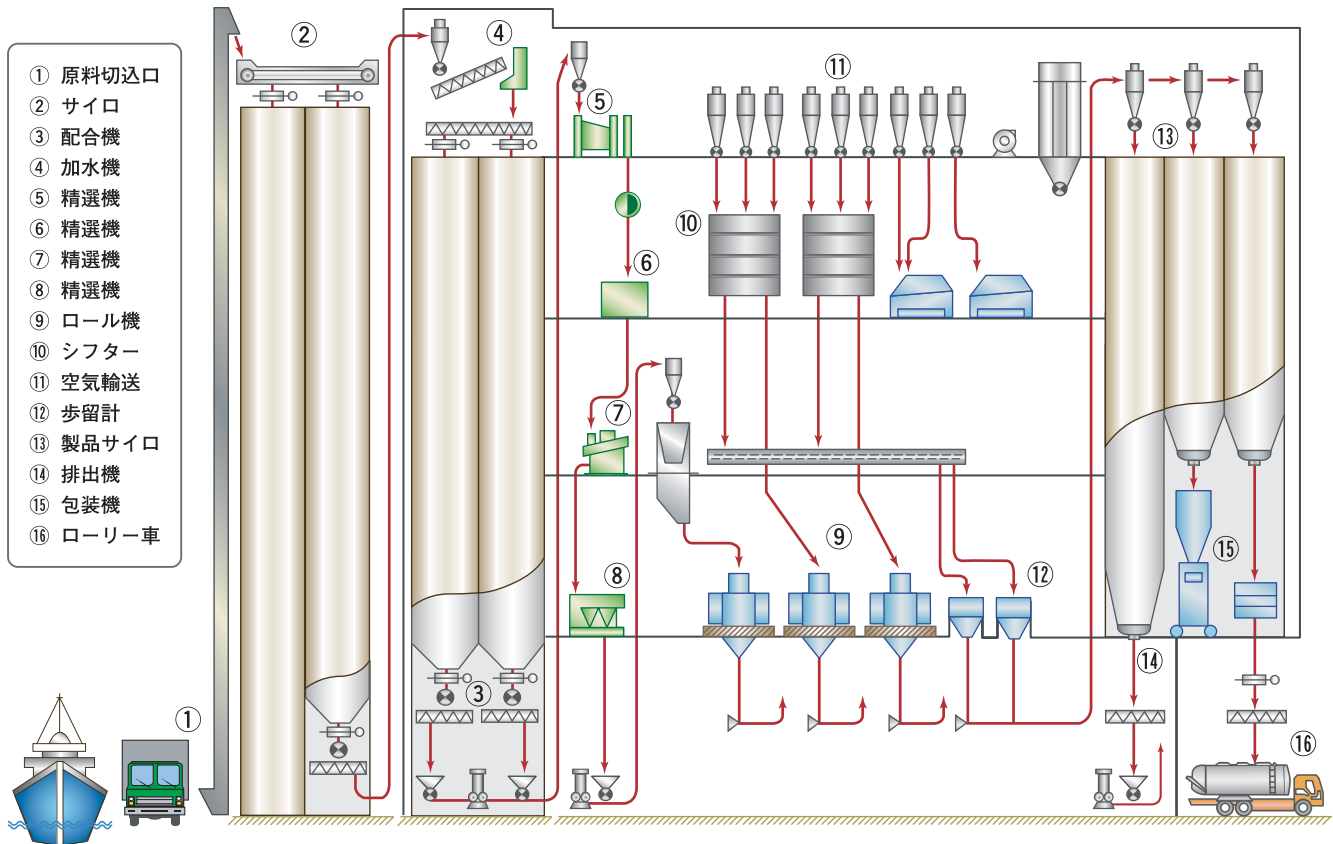


# 製粉プラント



■ 対象粉粒体・対象工場  
 製粉工場、そば工場、精麦工場

■ 基盤技術  
 粉砕／篩分／精選・調質／貯槽／空気輸送／混合

■ 概要  
 穀物輸送船で運ばれてきた原料はアンローダーで吸い揚げた後、アスピレーターにより夾雑物を除去し、サイロ②に貯蔵されます。  
 製造種別に応じ計量配合機③で計量配合、加水機④で加水し、テンパリングサイロに貯蔵、調質します。サイロから排出された原料は、精選機⑤～⑧により精選され、挽砕工程に送られます。ここでロール機⑨、シフター⑩、ニューマ輸送⑪などにより挽砕、篩い分けを繰り返して製品となります。

製品は、歩留計⑫で収率管理を行い、製品サイロ⑬に貯蔵されます。

貯蔵された製品は、排出機⑭により先入れ先出しが可能です。次に包装工程に移り、包装機⑮で包装して出荷するか、ローリー車⑯でバラ出荷します。

経路内は、粉塵飛散防止のため負圧に保たれています。

■ 特長

- (1) 高品質、高歩留りをお約束します。
- (2) クリーンで衛生的です。
- (3) コンパクトで衛生的です。
- (4) 省エネを徹底させます。
- (5) 保守、管理が容易です。
- (6) 工程はすべてコンピューターで中央集中管理されています。



日清製粉(株)鶴見工場Gミル棟



フィードコンG設備



製品サイロ